



## 安全データシート

### 1. 製品および製造者情報

製品名: ECO-UV, EUV-WH Ver.2  
 会社名: ローランド ディー.ジー.株式会社  
 品質保証部  
 住所: 〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田1-6-4  
 電話番号: 053-484-1224  
 FAX番号: 053-484-1226  
 整理番号: RDG08105J

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類:

|                 |            |
|-----------------|------------|
| 物理化学的危険性        |            |
| 引火性液体           | 区分4        |
| 人健康有害性          |            |
| 急性毒性(経口)        | 区分5        |
| 急性毒性(経皮)        | 区分4        |
| 急性毒性(吸入:蒸気)     | 区分4        |
| 皮膚腐食性・刺激性       | 区分1C       |
| 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 | 区分2A       |
| 呼吸器感作性          | 分類できない     |
| 皮膚感作性           | 区分1        |
| 生殖細胞変異原性        | 分類できない     |
| 発がん性            | 分類できない     |
| 生殖毒性            | 区分1B       |
| 特定標的臓器毒性(単回曝露)  | 区分3(気道刺激性) |
| 特定標的臓器毒性(反復曝露)  | 区分2        |
| 吸引性呼吸器有害性       | 分類できない     |
| 環境有害性           |            |
| 水生環境急性有害性       | 区分2        |
| 水生環境慢性有害性       | 区分2        |
| オゾン層への有害性       | 分類できない     |

GHSラベル要素  
絵表示



注意喚起語

危険

危険有害性情報

可燃性液体  
 飲み込むと有害のおそれ。  
 皮膚に接触すると有害。  
 吸入すると有害。  
 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。  
 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
 生殖能力または胎児への悪影響のおそれの疑い  
 呼吸器への刺激のおそれ  
 長期にわたる、または反復曝露により臓器の障害のおそれ  
 水性生物に毒性。  
 長期継続的影響により水生生物に有害



### 注意書き 安全対策

- ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- ・環境への放出を避けること。
- ・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

### 応急処置

- ・皮膚に付着した場合:多量の水と石鹼で洗うこと。
- ・暴露または暴露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを受けること。

## 3. 組成及び成分情報

単一化学物質・混合物の区分:混合物

| 化学名           | CAS No.    | 含有量(wt%) | 官報公示整理番号 | 備考 |
|---------------|------------|----------|----------|----|
|               |            |          | 化審法・安衛法  |    |
| 顔料(酸化チタン)     | 13463-67-7 | 10 - 20  | (1)-558  | ①  |
| 合成樹脂          | —          | 0.5 - 5  | —        | *  |
| 感光性樹脂         | —          | 30 - 40  | —        | *  |
| 二アクリル酸ヘキサメチレン | 13048-33-4 | 20 - 30  | (2)-1007 | ②  |
| アクリルエステル類     | —          | 20 - 24  | —        | *  |
| ホスフィンオキサイド誘導体 | —          | 5 - 15   | —        | *  |
| その他           | —          | 0 - 1    | —        | *  |

①:労働安全衛生法の通知対象物に該当します。

②:化学物質管理促進法に該当します。

(\*は当社の機密情報のため開示できません)

## 4. 応急措置

|               |  |
|---------------|--|
| 吸入した場合:       | 毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気の場合に移動させてください。呼吸が困難な場合または呼吸が停止している場合には、直ちに人工呼吸を行ない、医師の診察を受けてください。 |
| 皮膚に付着した場合:    | 多量の水と石鹼で洗ってください。炎症の徴候がある場合は、医師の診断を受けてください。   |
| 眼に入った場合:      | 直ちに、室温、低圧、清浄な水で15分以上、洗い流してください。眼の刺激が続くときには、医師の診断を受けてください。                            |
| 飲み込んだ場合:      | 吐き出すと気管支に入って却って危険が増します。医師の診察を受けてください。  |
| 応急措置をする者の保護:  | 特になし   |
| 医師に対する特別注意事項: | なし   |

## 5. 火災時の措置

|              |   |
|--------------|---|
| 消火剤:         | 粉末、泡、二酸化炭素、乾燥砂、霧状の強化液   |
| 使ってはならない消火剤: | 棒状注水  |
| 特有の危険有害性:    | 加熱すると引火します。(9項の引火点をご覧ください)  |
| 特有の消火方法:     | 着火した場合は、指定の消火剤を用いて消火してください。風下で作業をしないようにしてください。周辺火災の場合は、速やかにカートリッジを安定な場所に移してください。移動不可能な場合にはカートリッジおよび周囲に撒水して冷却してください。 |
| 消火を行う者の保護:   | 必ず適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用してください。   |



**6. 漏出時の措置**

- 人体に対する注意事項: 風下の人を退避させてください。漏出した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止してください。眼にインクが入らないように気をつけてください。手についたインクは水と石鹸でよく洗い流してください。
- 保護具及び緊急時措置: 作業の際には必ず適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用してください。
- 環境に対する注意事項: 下水に流さないでください。洗い流す場合には、濃厚な廃液が河川等に排出されないよう注意してください。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材: 付近の着火源となるものを速やかに取り除いてください。風下で作業をしないでください。屋内の場合には処理が終わるまで十分に換気を行なってください。漏出したインクは、土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、密栓可能な空容器で出来るだけ回収し、そのあとを中性洗剤等の分散剤を用いて多量の水を用いて洗い流してください。

**7. 取扱い及び保管上の注意**

- 取扱い**
- 技術的対策: 取扱い場所は火気厳禁とし、作業場は排気及び換気を十分に行なってください。紫外線や直射日光を避けてください。
  - 局所排気・全体換気: 屋内作業時は発生源の密閉化または全体排気装置を設置してください。必要に応じ局所排気装置を設置してください。
  - 接触回避: 吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護具を着用してください。作業衣等に付着した場合は直ちにその汚れを落とし着替えて、汚れ部分が皮膚に長時間接触することを避けてください。取扱い後は手洗いとうがいを十分に行なってください。
  - 安全取扱い注意事項: 子供が誤ってインクを飲まないように、子供を近づけないでください。また、インクを飲まないでください。インクカートリッジを分解しないでください。インクカートリッジを強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、インクが漏れることがあります。
- 保管**
- 保管条件: 紫外線や熱によって重合するので、密閉容器に入れて換気良好な冷暗所に保管してください。熱源付近や可燃物の近くに置かないでください。酸化剤または爆発物とは一緒に保管しないでください。多量に貯蔵する場合は、消防法および条例に従い、危険物倉庫に保管してください。
  - 容器包装材料: 適用外(本製品は、他の容器包装へ移し変えて保管することを意図されていません。)

**8. 曝露防止及び保護措置**

許容濃度:

| 製品    | 安衛法<br>管理濃度 | 日本産業衛生<br>学会勧告値                                | ACGIH TLV           | OSHA PEL            |
|-------|-------------|--|---------------------|---------------------|
| 酸化チタン | 設定なし        | (吸)1mg/m <sup>3</sup><br>(総)4mg/m <sup>3</sup> | 10mg/m <sup>3</sup> | 15mg/m <sup>3</sup> |

- 設備対策:** 屋内作業時は発生源の密閉化または全体排気装置を設置してください。必要に応じ、局所排気装置を設置してください。
- 保護具**
- 呼吸器の保護具: 換気が不十分な場合、有機ガス用防毒マスクを使用してください。
  - 手の保護具: プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。直接内容物を取扱う場合、ポリビニルアルコール等の耐油性保護手袋を使用してください。
  - 眼の保護具: プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。直接内容物を取扱う場合、保護眼鏡を使用してください。
  - 皮膚及び身体の保護具: プリンタにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としません。直接内容物を取扱う場合、保護衣を使用してください。



## 9. 物理的及び化学的性質

### 外観

|                 |            |
|-----------------|------------|
| 物理的状态:          | 液体         |
| 色:              | 白色         |
| 臭い:             | 特異臭        |
| pH:             | 適用しない      |
| 融点・凝固点:         | 有効データなし    |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲:   | 有効データなし    |
| 引火点:            | ≥71°C(密閉式) |
| 爆発限界:           | 有効データなし    |
| 蒸気圧:            | 有効データなし    |
| 蒸気密度:           | 有効データなし    |
| 比重(密度):         | 約1.1       |
| 溶解度(水):         | 難溶         |
| n-オクタノール/水分配係数: | 有効データなし    |
| 自然発火温度:         | 有効データなし    |
| 分解温度:           | 有効データなし    |
| 燃焼性(固体・ガス):     | 有効データなし    |
| 粘度:             | 有効データなし    |
| その他のデータ:        | なし         |

## 10. 安定性及び反応性

|             |   |
|-------------|---|
| 安定性:        | 常温以下では安定です。                                       |
| 反応性:        | 空気と接触して徐々に酸化重合します。紫外線や熱により重合します。                  |
| 危険有害反応可能性:  | 有効データなし   |
| 避けるべき条件:    | 加熱により容器が爆発します。静電気放電を避けてください。                      |
| 混触危険物質:     | 第一類、第六類の危険物及び高压ガス<br>熱、光、強酸、過酸化物、酸化剤、アルカリ、ラジカル開始剤 |
| 危険有害な分解生成物: | 燃焼により一酸化炭素、窒素酸化物等の有害ガスが発生します。                     |

## 11. 有害性情報

※製品としての情報なし

急性毒性:

(◆アクリルエステル類の有害性情報)

| 経口LD <sub>50</sub> | 経皮LD <sub>50</sub> | 吸入LC <sub>50</sub> |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| 404mg/kg(ラット)      | 253mg/kg(ウサギ)      | 2.9mg/L/4h(ラット)    |

皮膚腐食性・刺激性:

(◆アクリルエステル類の有害性情報)

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。

眼に対する重篤な損傷・刺激性:

(◆アクリルエステル類の有害性情報)

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。

呼吸器又は皮膚感受性:

(◆感光性樹脂、アクリルエステル類、二アクリル酸ヘキサメチレンの有害性情報)

皮膚接触により感作を起こすことがあります。

生殖細胞変異原性:

有効データなし

発がん性:

IARC(国際がん研究機関)では、酸化チタンはGroup3(人に対する発がん性が分類できない)に分類していますが、カートリッジの設計上、正常な印刷において、酸化チタンが空気中に放出されることはありません。また印刷用インクはGroup3(人に対する発がん性が分類できない)に分類しています。

生殖毒性:

(◆アクリルエステル類の有害性情報)

生殖能力または胎児への悪影響のおそれの疑い



特定標的臓器毒性(単回曝露):  
(◆感光性樹脂の有害性情報)

呼吸器を刺激するおそれがあります。

特定標的臓器毒性(反復曝露):  
(◆アクリルエステル類の有害性情報)

長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ

吸引性呼吸器有害性: 有効データなし

## 12. 環境影響情報

※製品としての情報なし

生態毒性:  
(◆感光性樹脂の有害性情報)

長期継続的影響により水生生物に有害

残留性・分解性: 有効データなし

生体蓄積性: 有効データなし

土壌中の移動性: 有効データなし

オゾン層への有害性: 有効データなし

## 13. 廃棄上の注意

当該法規(国・都道府県および地方の法規・条例)に従って廃棄物処理をおこなってください。  
外部に委託する場合は、内容を明確にしたうえで、産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。  
内容物が外部へ流出しないように容器を密閉してください。  
廃棄される場合には、「廃油(引火性)」であることを明記して、関係する法令、条例に従ってください。

## 14. 輸送上の注意

国際規制: 国際輸送上の危険物に該当します。  
国連番号: UN1760  
品名(国連輸送名): Corrosive liquid, n.o.s. (2-Methoxyethyl acrylate)  
国連分類: 8  
容器等級: III  
海洋汚染物質: 該当しません。  
その他: 消防法の第一類および第六類の危険物および高圧ガス(一部除く)とは混載できません。光が不透過な運搬容器に収納してください。容器を積み重ねる場合には高さ3m以下としてください。  
消防法の危険物危険等級III適応する運搬容器に収納して運搬してください。  
指定数量(2000L)以上の製品を車両で運搬する場合は、当該車両に定められた標識を掲げ、適正な消火器を備えてください。

## 15. 適用法令

消防法: 危険物第四類第三石油類(非水溶性液体)(危険等級III)  
労働安全衛生法(第57条の2): 酸化チタンを1%以上含有します。  
化学物質管理促進法: 第一種指定化学物質 政令番号306を1%以上含有します。  
毒物劇物取締法: 該当しません。

## 16. その他の情報

用途: インクジェットプリンタ用インク

注意: 弊社の指定した通常の条件下で、本品のふさわしい使用に対して、弊社の見解を表したものです。さらに、記載されているデータは、弊社の最善の知見に基づくものですが、情報の正確さおよび安全性を保障するものではありません。また、すべての化学品には、未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。特殊な取扱いには、この点ご配慮をお願いいたします。